



名取武一 議員

特定健診費用の無料化を

24年度より実施する

質問・・・特定健診は他の市町村でも無料化の動き。受診率向上のため、町でも無料化できないか。

町長・・・受診率向上のため、「富士見町健康づくり推進条例」を制定するとともに、24年度より健診費用を無料化する。

富士見町の受診率は49.7%、無料化により受診率を伸ばしたい。

質問・・・前に出した「健診申込書」の扱いは。

町長・・・健診費用無料化についてお知らせし、受診率向上に努める。

子どもの遊び場について

質問・・・富士見町にも安心安全な子どもの遊び場を。

町長・・・茅野市金沢公園のような

広くて安心安全な子どもの遊び場が、富士見町にないことは認識している。当面は、分水の森公園を憩いの場、子どもの遊び場として活用できるように進める。

質問・・・さらに広く、「富士見高原」という名にふさわしい遊び場について将来計画を。

町長・・・財政的な問題もあるので、分水の森公園の先も見ながら検討したい。

子どもの医療費無料化について

質問・・・原村にならうい、18歳まで医療費無料化を。

町長・・・諏訪広域連合長会議で、原村以外の5市町は、18歳までの無料化拡大を当面見送ることにした。

質問・・・300万円程度の予算でできると思われるか。

町長・・・原村とは財政的豊かさが違う。

質問・・・福祉医療費の窓口無料化を。

町長・・・6市町村でコンピュータシステムを共有しており、町単独でシステムを変更することは困難であり、当面実施は難しい。

その他の質問
*介護保険について



小池博之 議員

町内児童・生徒の学力レベルは

全国・県平均を上回っている

質問・・・小中学校児童生徒の学力の水準は、どんなレベルにあるか。

家庭学習のあり方が、学力向上のカギといわれる。現状はどうか。

小中一貫の英語教育のあり方は。町教委は、学力向上に向け「無料塾」

など、新構想の推進を考えているが、脱ゆとり教育へ大きく変わる中で、事業資金、人材の確保などの課題にどう取り組むのか。

教育長・・・児童生徒の学力は、各教科とも全国平均を上回っている。しかし、算数、数学、英語は全国と同程度であり、課題として浮かび上がった。

学校では、算数、数学部会を立ち上げ、授業の改善に取り組んでいる。

本町の児童生徒の家庭学習の取り組みは全く不十分で、家庭学習の時間、習慣化とも絶対的に不足している。「家庭学習の手引き書」を、新学期に保護者に配布して理解をお願いする。新年度は、中学生を対象とした「無料塾」を独自で開催する。

パノラマ改革事業について

質問・・・入笠山スズラン公園内に植栽されている多量のドイツスズランと在来種との棲み分けを、どう解決してきたか。「公園改善プロジェクト」についても、構成員の選任を含め、開かれた組織とすべきだ。

町長・・・スズランの植物学的な交雑は問題ないと認識している。

第十分団屯所の火災について

質問・・・昨年の秋の屯所の火災について、町長は「議会並びに町民に対して説明責任を果たしていない」との声があるが、情報開示のあり方、責任の所在をどう考えるか。

町長・・・火災について、町は「義的責任はない。団長に対しては厳重注意した。」

□その他の質問
*地域福祉のあり方について